

第1学年 学級活動（2）指導案

令和6年10月23日（水）5校時

1 題材「えいようと げんきながらだ」

学級活動（2）エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は、明るく元気で活発である。入学当初に比べ、給食当番の仕事にも慣れ、みんなで協力して準備を進めることができる。多くの児童は食べることに興味をもち、今日の給食のメニューは何か献立表で確認するなど、給食の時間を楽しみにしている。しかし、配膳された給食を減らしたり、残したりしてしまう児童も多く、全体的に食べる量が少ない。苦手なものを食べようと頑張っている児童もあるが、食べる量がほんの少しだったり、減らしても食べきることができなかつたりする姿を見ることがある。事前のアンケート結果からも、ほとんどの児童に苦手なものがあることが分かった。

（2）題材設定の理由

食べることは人間が生きていく上で必要不可欠であり、心身の健康のためには栄養バランスのよい食事や健全な食生活を送ることが大切である。しかし、児童の実態から、多くの児童に苦手なものがあり、栄養のことを考えて食べることができていないことから、自分の健康や食事の栄養に目を向けた指導が必要であると考えた。今回、栄養教諭と連携し、給食には様々な食材が使われていることや、栄養を考えて毎日の献立が決まっていることについて知ることで、自分の体にとって必要な量を食べることの大切さに気付くことができるようになる。そして、自分の食生活について振り返り、心身の健康のために、苦手なものがあってもしっかり食べようとする意欲を高め、実践化を図れるようこの題材を設定した。

（3）指導にあたって

本時の学習では、栄養のことや自分の体にとって必要な量を知り、アンケートの結果や給食の写真から、自分の食生活を見直し、課題が明確になるようにする。そして、自分に足りていない量や栄養を見つけ、その原因を探り、自分の体に必要な量を食べるにはどうすればよいか考えることができるようする。減らす量や回数に目を向けて具体的なめあてを決めるができるよう、ワークシートを工夫する。実践では、自分に合った具体的なめあてについて継続して取り組むができるよう、定期的に振り返る機会を設ける。

3 活動の流れと指導助言・評価規準

	活動内容	時間	指導上の留意点	評価規準
事前の活動	食べ物や給食についてのアンケートをとる。	7月、10月	・アンケートで、食べ物の好き嫌いや給食に対する意識を調べる。	・アンケートを記入し、これまでの食生活について考えることができている。 (思考・判断・表現)
本時	「えいようとげんきなからだ」	10月23日(水) (本時)	本時の学習に記載	
事後の活動	自分が設定しためあてを実践し、振り返る。 学級全体で1週間の実践を振り返り、共有する。	10月24日(木) ～10月30日(火) 10月30日(火) 帰りの会	・振り返りの機会を設定し、自分の変容を実感できるようにする。 ・友達同士で実践したことを見出し合う場を設け、お互いに頑張りを励まし合うことにより、実践の継続を図る。	・自分の立てためあてに進んで取り組もうとしている。(主体的態度) ・どのように今後の生活に生かしていきたいかを考え、これからめあてを決めている。 (思考・判断・表現)

4 本時の活動

(1) ねらい

給食のよさについて知り、自分の生活を振り返って、健康のために必要な量を食べることができるようにする。

(2) 展開

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1 アンケートの結果や、給食の写真を見て、気付いたことを話し合う。 (つかむ)	・スライドでアンケートや写真を掲示する。 ・アンケートや写真を見て気付いたことを発表させ、学級全体の課題としてだけではなく、自分の課題として捉えることができるようとする。	
ひつようなりょうを たべるには どうすればよいか かんがえよう		
2 栄養教諭の話を聞いて、給食のよさについて知る。	・写真やイラストを用意し、給食には様々な食品が使われており、それぞれに栄養があることがわかるようにする。 ・栄養についての紙芝居を読み、バランスよく食べることの大切さに気付くことが	

	できるようにする。	
3 自分の給食を振り返り、必要な量が食べられていない原因を考える。 (さぐる)	・栄養バランスを考えてつぎ分けた給食の写真と、自分が食べている量の給食の写真を見比べて、栄養が足りていないところに印をつけ、量に注目することができるようにする。	
4 自分に合った必要な量を食べるにはどうすればよいか考え、話し合う。 (見つける)	・一人で考える機会を設け、そのあとペアで話し合い、考えを深めることができるようする。 ・自分の食生活を振り返ることができるよう声をかける。	◎自分の課題に合った具体的なめあてを考えている。 (思考・判断・表現) <発言・ワークシート>
5 これからの、自分のめあてを決める。 (決める)	・机間指導を行い、個人に合った具体的なめあてを決めるができるよう声をかける。	◎自分の課題に合った具体的なめあてを決めている。 (思考・判断・表現) <ワークシート>